



奈良県感染症情報

令和 8 年 第 33 週 (8 月 10 日 ~ 8 月 16 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健環境研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

手足口病 警報発令中!

今週の概要

- 蚊媒介感染症に注意してください

◆ 定点把握感染症報告状況 (定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	3.60	(4.43)	↘	↓	→	→
2	手足口病	2.50	(4.48)	↓	↓	↓	↘
3	A群溶連菌咽頭炎	1.40	(2.09)	↓	↓	↘	↓
4	新型コロナウイルス感染症	1.03	(1.73)	↓	↓	↓	↓
5	ヘルパンギーナ	0.95	(1.65)	↓	↓	↓	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第 33 週の手足口病の定点当たり報告数は 2.50 と、前週 (4.48) から減少しましたが、警報レベル終息基準値の「2」には至っておらず、引き続き警報発令中です。

全数把握対象疾患では、腸管出血性大腸菌感染症の報告が 18 件ありました。腸管出血性大腸菌感染症は、O157 をはじめとするベロ毒素産生性の腸管出血性大腸菌で汚染された食物などの経口摂取によっておこる感染症です。多くの場合では、3~8 日の潜伏期をおいて激しい腹痛を伴う頻回の水様便の後に、血便がみられます。重症化すると溶血性尿毒症症候群 (HUS) や脳症などの合併症が発症することがあります。特に抵抗力が弱い乳幼児や高齢者等は生肉又は加熱不十分な食肉を食べないよう注意が必要です。お肉はしっかり加熱し、手洗いも忘れずに行いましょう。

♣ 蚊媒介感染症に注意してください ♣

暑い季節になると気になる蚊ですが、実はかゆみを引き起こすだけでなく、さまざまな感染症を運ぶことがあります。病原体を保有する蚊に刺されることによって起こる感染症を「蚊媒介感染症」と呼びます。

蚊媒介感染症には、デング熱、チクングニア熱、ジカウイルス感染症、日本脳炎、マラリアなどがあります。多くは熱帯・亜熱帯地域で流行し、日本では日本脳炎を除き主に輸入感染症としてみられますが、デング熱は過去に国内感染例も報告されています。

〈症状〉

デング熱は発熱、発疹、頭痛、関節痛などを起こし、まれに重症化します。ジカウイルス感染症は軽い発熱や発疹、結膜炎などがみられ、妊婦が感染すると胎児への影響が懸念されます。

〈予防法〉

予防には、長袖・長ズボンの着用、虫よけ剤の使用など、蚊に刺されない工夫が重要です。また、蚊の発生を減らすために、定期的に幼虫が発生しそうな周囲の水たまりの除去・清掃を行うことも効果的です。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ	33 (0.52)	6 (0.89)	9 (0.67)	6 (0.38)	8 (0.50)	4		
新型コロナウイルス感染症	34 (1.03)	3 (0.50)	9 (1.00)	2 (0.33)	16 (2.00)	4 (1.00)		
小児科定点数	20	5	5	3	5	2		
RSウイルス感染症	6 (0.30)	1 (0.20)		1 (0.33)	1 (0.20)	3 (1.50)		
咽頭結膜熱	13 (0.65)		2 (0.40)	2 (0.67)	9 (1.80)			
A群溶連菌咽頭炎	28 (1.40)	7 (1.40)	3 (0.60)	2 (0.67)	16 (3.20)			
感染性胃腸炎	72 (3.60)	2 (0.40)	13 (2.60)	2 (0.67)	51 (10.20)	4 (2.00)		
水痘	11 (0.55)	1 (0.20)	9 (1.80)		1 (0.20)			
手足口病	50 (2.50)	2 (0.40)	20 (4.00)	8 (2.67)	16 (3.20)	4 (2.00)		
伝染性紅斑	1 (0.05)				1 (0.20)			
突発性発しん	2 (0.10)			1 (0.33)	1 (0.20)			
ヘルパンギーナ	19 (0.95)	2 (0.40)	10 (2.00)	1 (0.33)	6 (1.20)			
流行性耳下腺炎	1 (0.05)	1 (0.20)						
眼科定点数	8	3	3	0	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎								
基幹定点数	6	1	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎	2 (0.33)		1 (0.50)			1 (1.00)		
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

令和 8 年 第 33 週 8 月 10 日 ~ 8 月 16 日

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(郡山1、中和1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症18件(奈良市18)
4類感染症	
5類感染症	

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	1	新型コロナウイルス感染症	3
---------	---	--------------	---

❖ 急性呼吸器感染症(ARI) ❖

保健所別 報告数	奈良県	北部		中部		南部							
		奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野							
定点数	33	6	9	6	8	4							
急性呼吸器 感染症	618 (18.73)	48 (8.00)	133 (14.78)	169 (28.17)	190 (23.75)	78 (19.50)							
年齢別													
年齢	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	合計
男	20	153	51	13	5	7	10	7	7	12	10	12	307
女	18	143	48	10		11	19	15	5	6	14	22	311

❖ 第33週のトピックス ❖

エボラ出血熱に係る検疫について(厚生労働省検疫所FORTH HP)
https://www.forth.go.jp/news/2026/20260707_00001.html

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			1	1	1			1		1		1			1			1	1		9	5834
	女			1	1	1			1		1				2	2				1	1	8	5587
新型コロナウイルス感染症	男		2	1	3	6			1			1				2	1				1	18	563
	女		1	1	2	5					1	1	1		1	2		1				16	643
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-							合計	累計
RSウイルス感染症	男		2	1																		3	235
	女			3																		3	204
咽頭結膜熱	男			1	3	1			1						1							7	227
	女			1	3		1	1														6	164
A群溶連菌咽頭炎	男				4	2	3	2	4	2	1	1	1									20	1363
	女			1	1	2	2	1			2	1										8	934
感染性胃腸炎	男	1	5	2	1	6	4	6	3	2	1	2	4									37	2706
	女	2	3	7	3	4	4	1	3	1		2	3		2							35	2249
水痘	男			1	1	1		1		1	1											3	124
	女			1	1	1		1	2	1	1											8	90
手足口病	男		3	13	5	3	1			1												26	961
	女		2	8	6	3	1	1	2				1									24	795
伝染性紅斑	男								1														18
	女																					1	26
突発性発しん	男			1																		1	147
	女		1																			1	142
ヘルパンギーナ	男		1	3		4	1															9	245
	女		1	5	1	1	1						1									10	203
流行性耳下腺炎	男									1												1	18
	女																						17
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計	
急性出血性結膜炎	男																						2
	女																						
流行性角結膜炎	男																						66
	女																						85
年齢区分	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-					合計	累計
細菌性髄膜炎	男																					7	
	女																					5	
無菌性髄膜炎	男															2					2	12	
	女																					12	
マイコプラズマ肺炎	男																					24	
	女			1																	1	30	
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																					7	
	女																					3	

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R8 ▲ R7 □ R6 過去10年平均

